

監 査 結 果 報 告 書

令和元年5月16日

社会福祉法人 夢の郷 理事長 日野 昭義 様

社会福祉法第45条第18項及び関係法令に基づき実施した平成30年度監事監査結果について、次のとおり報告します。

監事 脇田 愉司 

監事 西村 みつ子 

| | |
|--------|---|
| 監査日時 | 令和元年5月16日(木曜日) 10時00分~14時30分 |
| 監査場所 | 社会福祉法人 夢の郷 2階 クローバーハウス 会議室 |
| 監査実施内容 | 別紙のとおり |
| 監査結果 | <ol style="list-style-type: none">1 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表、事業活動計算書、資金収支計算書の金額と合致しているものと認めます。2 貸借対照表・事業活動計算書、資金収支計算書は、法令及び定款に従い法人の財産、事業活動、資金収支の状況を正しく示しているものと認めます。3 事業報告書は、法令及び定款に従い法人の事業の状況を正しく示しているものと認めます。4 理事の職務執行に不正な行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。 |
| 指導事項 | <ol style="list-style-type: none">1 人材確保、人材育成に観点から、利用者支援のあり方の習熟・向上を図る目的で、若手・中堅職員が中心になって企画・立案を行い、具体的な実践を積み重ね発表する「実践交流会・報告会」の開催を検討すること。2 精神障がい者の地域移行・地域定着(一人暮らしの生活支援等)を推進するため、当法人・事業所のノウハウの蓄積を生かして、先駆的な研修(ピアサポート事業の受託等)の実践を行うなど、津圏域の中で果たす役割を位置づけ、地域生活支援につなげていくこと。3 福祉避難所(第二次)の行政との協定について、その内容を吟味し、受け入れ態勢(スペース・マンパワー等)の確認など、被災時の想定可能な課題等に対応しておくこと。 |